



総務省

2018年を迎えるにあたり御挨拶申し上げます。

新年、明けましておめでとうございます。本年もどうぞよろしくお願い申し上げます。
2018年も「明日の関西 暮らしを広げるICT」をスローガンに、次の施策に取り組んで参ります。



近畿総合通信局長
安藤英作

【地域活性化に向けたICT利活用の加速】

地域活性化に向けた取組では、ICT/IoT利活用による成功モデルの普及展開を図るほか、ICT/IoT時代に必要な人材の育成、競争的資金による中小企業等への支援やベンチャー企業の事業化などへの支援により、ICTによるオープンイノベーション環境整備を推進します。これらの取組による地域経済の発展・関西の活性化に向けて、関係機関との連携を強化して進めて参ります。

【災害に強いICT基盤の整備】

今後、南海トラフ巨大地震の発生など大規模災害の発生が危惧されることから、災害情報を住民に迅速・確実に伝達できる「Lアラート」の普及・高度化や、G空間防災システムの優良事例の横展開、各自治体等のWi-Fi環境の整備を支援するほか、AMラジオ放送の難聴対策やコミュニティ放送局の設置、ケーブルテレビの耐災害性の強化を支援して参ります。また、地域住民への情報伝達手段である市町村同報系防災行政無線のデジタル化、新規整備を推進するとともに、海上分野では、簡易型AISや携帯用位置指示無線標識の普及、漁業無線の災害時の利用を進めるなど、これら取組により強靱な情報通信ネットワークの整備・構築を図ります。

【安心・安全なICT利用環境の整備】

携帯電話、スマートフォン等の安心・安全な利用に関する取組として、「e-ネットキャラバン」の充実を図るほか、地域の関係者で構成する「スマートフォン時代に対応した青少年のインターネット利用に関する連絡会」を中心に、インターネット・リテラシー向上に資する活動として「動画フェスタin近畿」「情報通信の安心安全な利用のための標語」など広く展開していきます。

また、消費生活センターや電気通信事業者等と連携強化して電気通信サービスの消費者トラブル解決の支援を行うほか、電波の安全性に関する取組として、一般の方、医療関係者向けの電波の安全性に関する説明会、セミナーなどを開催して参ります。

【電波の有効利用の促進】

電波の有効利用の取組として、海上分野で国際VHF周波数の割当て変更に伴い管内約800局の船舶局等に対して手続きを進めるほか、陸上分野では、携帯電話システムへの周波数需要に対応するため700/900MHz帯における周波数再編成を引き続き取り組みます。また、電波の利用環境保護の取組では、警察、消防、鉄道等の重要無線通信に対する妨害への即応体制の維持・強化に努めるとともに、不法・違法無線局への対処、捜査関係機関と協力した不法無線局の共同取締りを実施して参ります。さらに、電波適正利用推進員活動の拡大や取組の強化を行うとともに、無線設備の適正な製造・販売に向けた関係者への要請など取り組んで参ります。

